

事業所における自己評価 集計結果

令和7年2月実施 職員数7名

放課後等デイサービス わくわく学童

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が活動スペースとの関係で適切ですか	○		
	②	職員の配置数は、適切ですか	○		
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされていますか	○		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	⑤	保護者等向けアンケート調査で保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報などで公開しているか	○		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	行っていません。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	⑩	子どもの状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定し支援しているか	○		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ計画を作成しているか	○		
	⑮	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑯	支援終了後に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性を判断している	○		
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	⑳	サービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	○		
	㉒	医療ケアが必要な子は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在対象者がいません。
	㉓	以前の事業所や保育所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	㉔	他へ移行の際に、それまでの支援内容の情報を提供する等をしているか	○		
	㉕	専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉖	他の児童クラブとの交流や、障がいのない子どもと活動する機会がありますか		○	交流等はないが、戸外活動で公園に行くと、地域の子どもたちとの触れ合いが持てる機会はたくさんあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	㉘	子どもの発達の状況や課題について、保護者と共通理解をもっているか	○		
	㉙	保護者に対して、ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	㉑	保護者からの悩み相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	㉒	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援しているか		○	ご家庭の事情等で開催は難しい。
	㉓	苦情についての対応の体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㉔	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定などを保護者に発信しているか	○		
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	㉗	地域に開かれた事業運営を図っているか	○		

非常時等の対応	③⑧	非常時の対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	③⑨	定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	④⑪	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	○		
	④⑫	食物アレルギーについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。